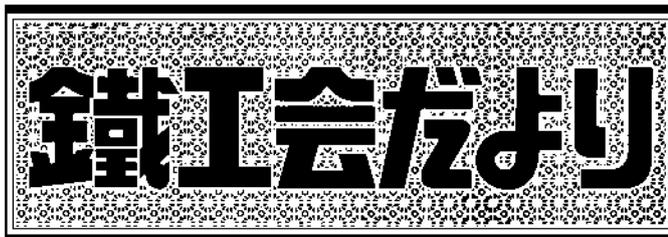


相互扶助
団 結
共存共栄



発行 協同組合 島根県鐵工会

〒690-8567 松江市西津田一丁目9番50号

☎ (松江) 0852

☐鉄鋼営業部 鉄鋼 24-2530

建材 24-2531

板金 24-2528

☐工機営業部 24-2529

☐総務部 24-2156

☐会員サポート推進室 24-2157

☐内陸倉庫 24-2155

☐中部営業所

〒699-0406 松江市宍道町佐々布 868-54

☎ 0852-66-3010

☐出雲営業所

〒693-0017 出雲市枝大津町 21-3

☎ 0853-22-9288

☐浜田営業所

〒697-0006 浜田市下府町 327-55

☎ 0855-22-1888



「産業技術センターの新たな取組」

島根県産業技術センター

所長 長田 茂男

平素より、協同組合島根県鐵工会様や組合員の皆様には、産業技術センターの業務に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

当センターでは、今年度から、県内企業様における人材育成や生産性向上などの技術基盤の強化や新製品、新技術開発などの研究開発力の向上を支援する「次世代産業推進技術イノベーション事業」に取り組んでいます。

「技術基盤の強化」としては、物価やエネルギーコスト、人件費の上昇や人材不足などにより厳しい経営状況にある企業様の一助となるよう、業務の効率化や品質の向上などを支援する「生産性向上・高度化支援事業」に取り組んでいます。支援テーマは、これまでプロジェクトで培ったシミュレーションによる設計技術を活用した製品・技術の改良改善、切削加工技術の向上を目指したモデル事業、機械金属製品の製品不良解析、AI・IoTなどデジタル技術を活用した生産現場の課題解決、食品製造業のデジタル化（品質管理、製造条件最適化など）、動作解析など人間工学を用いたものづくりや技術検証など多岐に渡っています。

これらのテーマの進め方は、生産現場において専門家による技術指導、関係する技術セミナーの開催、技術習得のための研修生の受け入れ、課題克服のための企業様への伴走支援などテーマによって異なりますが、基本的には、企

業様において技術の向上を図っていくことができる人材の育成に取り組んでまいります。

既に関係する企業様に案内しているテーマもありますが、今後幅広く企業様にご参加いただけるセミナーや研修会を開催していく予定です。ご興味のある企業様は、ぜひご参加ください。また、これらのテーマについてのご相談やご質問があれば、お気軽にセンターにお問い合わせください。

セミナーや研修会のご案内は、関係する企業様にご連絡するようにしていますが、併せてセンターのホームページやしまね産業振興財団のメールマガジンにも掲載していきます。

特にセンターのホームページは、企業様がご利用しやすいようにリニューアルし、トピックスとして各種イベントなどを随時掲載しており、これまでの研究実績や開発製品なども逐次紹介していきます。また、センターが保有する機器等についても、企業様のご希望の用途に合わせて検索できるシステムを導入し、適切な機器がスムーズに探せるようになりましたので、ぜひ一度アクセスしてみてください。できれば「お気に入り」に登録して、必要な時に繰り返し見ていただくと幸いです。

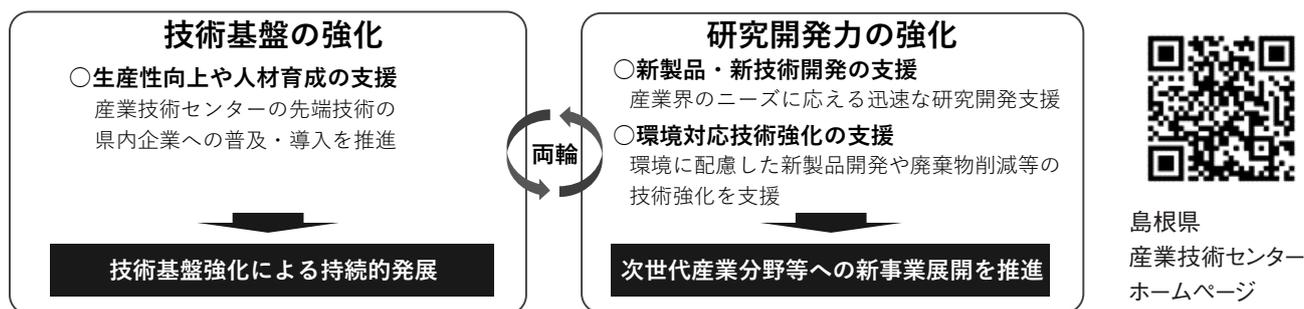
また、「研究開発力の向上」では、これまでセンターで開発したシーズの活用や新事業展開に挑戦する県内企業様のニーズに対応する「先進製品・技術開発支援事業」と、次世代産業分

野としても成長が期待できる『環境』に配慮した新製品・技術開発等を支援する「環境配慮・資源循環技術推進事業」を実施しており、現在、合わせて12テーマの共同研究を行っています。

この事業では、年度初めに、県内企業等からも研究テーマを募集しており、今年度は環境分野で1件採択しました。開発案件のある企業様のご応募をお待ちしております。

このように、当センターは、企業様の技術的なニーズにお応えするため、様々な取組を行っております。今後も企業の皆様のご意見をいただきながら、挑戦する企業様を最大限ご支援してまいります。

皆様の今後のさらなる発展のために、産業技術センターを是非ご活用ください。



次世代産業推進技術イノベーション事業(図)

組合員異動

○代表者変更

6.23 オクダ合金(有)(松江市富士見町1-15)代表者が、奥田一成氏から奥田 英治氏へ替わられました。

6.23 (株)アルチ(松江市矢田町250-16)代表者が、札幌 恒雄氏から札幌 雅弘氏へ替わられました。

6.23 東洋アルチタイト産業(株)(松江市矢田町250-16(株)アルチ内)代表者が札幌 恒雄氏から札幌 雅弘氏へ替わられました。

8.21 ヒカワ精工(株)(出雲市斐川町莊原3168番地)代表者が、新藤 久夫氏から宇野 文浩氏へ替わられました。

9.13 (株)太陽電機製作所(松江市矢田町250番地100)代表者が、景山 文雄氏から宮内 浩二氏へ替わられました。

9.15 山陰産業(有)(松江市富士見町1番地71)代表者が、栗原 順治氏から坪倉 徹氏へ替わられました。



職員人事異動

○昇任

(令和5年10月1日付)

浜本 昌宏 鉄鋼営業部課長として浜田営業所所長
(鉄鋼営業部課長代理より)

○定年により嘱託

(令和5年10月1日付)

佐々木 弘 60歳到達により嘱託職員として
(継続して浜田営業所勤務)
鉄鋼営業部参与
(鉄鋼営業部課長として浜田営業所所長より)

○異動

(令和5年9月1日付)

佐田尾 太一 営業部業務グループ主任として
中部営業所勤務(工機営業部主任より)

池田 理恵 営業部業務グループ(総務部主任より)

(令和5年10月1日付)

中川 直幸 鉄鋼営業部として
出雲営業所勤務(中部営業所勤務より)

○退職

(令和5年8月15日付)

クバン リン 商品管理部

(令和5年9月8日付)

岩田 理菜 会員サポート推進室

鋼材市況

(9月20日現在)

■概況■

国内の景気につきましては、10月公表予定(9月調査)の日銀短観において、2023年4~6月期の実質 GDP 成長率は、3四半期連続のプラスになることが見込まれています。大手製造業では自動車関連で供給制限の緩和を受けて輸出が伸び、円安も寄与。一方で、中小製造業においては、中国経済の回復の遅れ、長引く半導体市場の低迷などから厳しい生産状況となっています。中国経済については、中国政府が内需喚起に力を入れているものの、底上げは限定的となっており、回復の目途は見えていません。また、比較的安定している欧米諸国の中、ドイツはエネルギー(天然ガス等)を安価なロシア産に依存していたことから、供給量の大幅な減少により価格が高騰。製造業に大きな負担となり、ドイツ国内の製造業の空洞化まで懸念される状況となっています。

鋼材の需要見通しについては、国内では建築で、地域により差がありながらも徐々に出件し始めており、また土木関連も順調に動き出していることから、2022年に対して微増になることが予想されます。但し、海外の景気減速による設備投資の停滞、労働力不足による稼働の低下が下振れ要因としてあります。

また、特に日本においては、大幅な円安状況となっていることから、インフレが加速しており、加えて人件費の高騰、2024年問題・GX・DX への対応も含め企業の負担は大きくなっています。

鋼材の価格については、下げに転じる要素もなく、当面は横這いにて推移するものと思われます。

コロナ禍を経て、予想以上のスピードで大きく世の中は変化しており、その対応を模索する中、今年も第4コーナーを迎えています。

■鋼板■ (弱含み横這い)

鋼板の需要環境は、実需に精彩がなく、市中の荷動きに大きな動きが見られず軟調含みで推移しています。自動車関連分野では復調の動きが見られますが、その他分野での落ち込みが目立ちます。建築分野では、首都圏の大型再開発物件本格化が2025年以降へとずれ込んでおり、更に中小物件では人手不足による工事の延期、中止などが引き起こされています。建機分野は、前年度比で同水準程度の生産計画で底堅く推移していましたが、ここにきて計画を下方修正する動きが拡大しています。産機分野では、米国、中国の景気減速を受けて調整局面が続いています。これまで好調だったレーザー切断機の需要にも陰りが出始め、年度下半期にむけて生産調整を行うものとみられます。各分野での落ち込みに加え輸出向けの低迷などもあり、全体的に盛り上がりを欠いている需要環境となっています。

海外では中国・宝山鋼鉄が10月の中国国内販価の値上

げ表明し、8月から続いて3ヶ月連続の値上となっています。コスト高が続く状況に対しての採算面からの値上げ表明とみられますが、不動産市場の低迷が深刻であり中国国内の市況へは一向に浸透していない状況となっています。また現状安値の輸入材が日本国内へ出回り始めており、需要環境の低迷から弱含みの動きが見受けられます。ただし日本国内での市中在庫は薄板、厚板共に減少傾向となっており、円安進行による原油をはじめとするエネルギー価格や資源価格など諸コスト上昇が予想されます。為替動向による鋼材価格への影響が今後どちらに振れていくかを注視する必要がありますが、現状では弱含み横這いで推移しています。

■薄板■ (横這い)

国内の需要環境は、依然として盛り上がり欠けており、薄板市況にも大きな影響を与えています。国内高炉、電炉、輸入材と三極化が続いている薄板市況において、輸入材については変化が見られるようになってきています。

輸入鋼板類については、下げ一服感が台頭しており、採算悪化などを背景に中国で宝山鋼鉄、台湾でも中国鋼鉄(CSC)が8月から10月にかけて3ヶ月連続の値上げを発表。韓国ポスコも同様の動きを見せており、各地でメーカーが販価の引き上げに動いた事で鋼材価格は多少の上昇ムードで推移しています。最近の円安もあって、国際比価で割高感のあった日本市場も、その割高感が解消されつつあります。こうした材料から足元の海外メーカーの日本向けオファー価格に下げ止まりの兆しが見られるようになりました。

国内メーカーは全面据え置きを継続しており、東京製鐵も10月契約を据え置きとしました。輸出向け需要の低迷と建設需要の時期ズレなどで鋼材需要は盛り上がりを欠く状況にあり、円安進行で原油をはじめとするエネルギー価格や資源価格など諸コスト上昇が予想されます。そのような中、自動車を中心とした需要の回復度合いからすると、もう一段の需給改善が期待されます。需要の追い風がつかめない中、相場が本格的に反転する機運には未だ乏しく、相場が上伸基調に転換するにはまだ時間が掛かるものと思われます。

相場は当面の間、横這いで推移するものと思われ、人手不足や働き方改革、物流業界の2024年問題などが叫ばれる国内において、需要環境の大幅な回復には時間がかかるものと思われます。

■H形鋼、一般形鋼■ (横這い)

電炉H形鋼のメーカー大手である東京製鐵は、2023年10月契約の製品販売価格について前月比据え置きと発表しました。円安進行で原油をはじめとするエネルギー価格など諸コストの上昇が危惧される中、今後の為替や市況動向を注視していく構えです。

高炉メーカーである日本製鐵の建材製品を扱う商社・特約店などで構成される“ときわ会”がまとめた8月末のH形鋼全国流通在庫は前月末比6,100トン、3.1%減の19万1,100トンと4ヶ月ぶりのマイナスで、在庫率は2.92ヶ月となっております。在庫減少の要因としましては、入庫の

減少幅が大きく、在庫圧縮が進んだ模様です。

市場環境については、都市部の大型案件の底堅い需要が続く半面、中小案件は人手不足などのあおりを受けて計画の延期や中止が散見されております。

■ステンレス■（弱含み）

ニッケル系ステンレスは、弱含みに推移しています。

ステンレス価格の指標となるニッケル価格は、中国需要の回復遅れなどによる需要減や主要原産国での増産などの影響により値を下げております。ニッケル価格の値下げにより一部国内ステンレスメーカーでは値下げを発表しておりますが、市中では需要が低下し荷動きが振るわず、在庫も停滞している為、在庫調整の局面が長期化しています。このような状況に加えて諸コストの増加も伴い、流通は大きく値を下げるまでには至らずに価格維持に努めています。

国内のステンレス需要は、半導体関連の生産調整の長期化や年度下期に入り需要期となる建設分野での資機材高騰・人手不足など、工期遅延による鋼材発注の後ろ倒しなど依然として厳しい状況が続いております。今後首都圏を中心とする大型再開発案件やインバウンド需要など、下期に向けた需要回復の兆しも見られていますが、当面の間の荷動きは低位で推移していくものと思われま

■カラーコイル■（横這い）

カラーコイルの市況については、母材の原料においては落ち着きはあるものの、価格など依然据え置きが続いています。

全国的な住宅着工件数の減少で薄番手の出荷が伸び悩み、一部の地域では物流倉庫の建設が続いています。厚番手に関しては、若干持ち直し気味ではあるものの、トータルでは鈍く推移しています。今秋以降は徐々に新築住宅着工件数が増える見通しではあるものの、総じて鈍く推移していくものと思われま

価格面では、一部分のエリアで余っているコイルを価格を下げ販売する動きが見られるものの、今後直面する24年問題とエネルギーコスト転嫁も考慮して市場を展開していく為、当面は現状のまま推移していくものと考えられ横這いと思われま

■異形鉄筋■（横這い）

異形鉄筋の市況は、世界的に原油やLNGなどエネルギー価格の高止まりの状況にあり、円安ドル高で推移し日本国内においてもガソリン代や電気代が高騰し、食品等の値上げもあり、引き続き物価高となっています。

こうした中で、国内鉄スクラップは短期的な変動はありつつも引き続き高止まり状況で推移しています。

県内においては公共工事で、土木工事は災害復旧工事物件や道路維持管理工事、老朽化対策工事、港湾工事やその他工事がここに来て発注されるようになってきました。

建築工事については、公共案件の大型案件は少なく民間の店舗、マンション、工場、倉庫等の需要に頼っている状況です。地域差はありますがマンションについては堅調です。

また、全体的に受注後に価格の見直しや資材入荷待ちや人手不足による納期延長になる案件が散見されます。

現状、スクラップ価格の高止まり状況や原料・副資材・電力料金的大幅値上げ・物流等のコストはさらに上昇すると思われま

メーカー各社がコスト上昇を唱え、採算是正を目指して強気の姿勢を変えておらず、商社や販売店はメーカーに翻弄されている状況です。

しかし、一部メーカーが受注量の確保に走り、足並みが揃っていません

そのため、今後は需要の有無にかかわらず、価格は不透明な状況であり、市況は当面、横這いが予測されます。

「関西グランドフェア2023」 見学会ご報告

9月15日(金)~16日(土)にわたり、インテックス大阪において、「関西グランドフェア2023」見学会が開催されました。当組合からも大変ご多忙の中、11社14名の方々に参加して頂き誠にありがとうございました。

今回の見学会は、初日に兵庫県神戸市にある、株式会社コスメック本社・工場でクランプシステムや金型交換システムをメインに工場見学を行い、2日目に関西グランドフェア展示会の見学を行いました。

コスメックは工作機械のワーク、プレス機械の金型などのクランプシステムを製造されています。また、射出成型機用の金型交換システム、FA・産業用ロボット関連機器にも力を入れられているメーカーです。クランプシステムはどれも段取り時間短縮に繋がるものばかりで実際の作業でとても役立つ製品に感じました。工場内は通路が広く設けられており、一人で作業を行うスペースを確保し無駄をなくし効率化に取り組んでおられました。また作業者の意見を会社全体で共有する為の掲示板を設け、作業のマニュアルを作ることをされていました。これは安定した製品生

産をする際にはとても大切なことに感じました。自動化、省人化に向けてとても参考になるところが多く感じた工場見学でした。

関西グランドフェアの見学会では、400社近くのメーカー、商社が出展され、「モノづくり」、「まちづくり」、「すまいづくり」、「環境づくり」の4つのゾーンで分かれていました。各ゾーンでは新製品・新情報等の紹介がありました。中でも会場中央にあった「テーマゾーン」では自動化、省力化、省エネ・再エネに繋がる製品の紹介がありました。AIによる外観検査装置や数量管理システムなど今までの技術とAIを組み合わせた商品などの展示もありました。ここでも全体的に自動化、省力化の製品を多く感じる見学会となりました。今回の見学会を活かして組合員の方々のニーズに合う商品を考え、より良い商品をご提案・供給できるよう努力して参りますので、今後ともご理解・ご協力賜ります様よろしくお願い申し上げます。

(工機営業部/須山航成)

青年部会の活動から

協同組合島根県鐵工会青年部会

青年部会の総会開催される

鐵工会青年部会は、6月末日で第36期事業年度が終了し、去る8月2日(水)午後5時より「ホテル白鳥」に於いて第36回通常総会を開催しました。以下の議案を審議し、承認されました。

第1号議案 第36期事業報告並びに収支決算報告承認の件

第2号議案 役員改選の件

第3号議案 第37期事業計画案並びに収支予算案承認の件

本年度は、役員任期満了に伴う改選が行なわれ、下記の通り新役員が選任されました。

会 長	天野 正道	(有限会社天野鋳金工作所 専務取締役)
副会長	高木 敏之	(クライムファクトリー株式会社 代表取締役社長)
幹 事	本庄 雅樹	(株式会社ヤマト 代表取締役)
〃	来海 隼人	(山陰総業有限会社 取締役)
〃	村上 政彦	(協同組合島根県鐵工会 出雲営業所 所長)
〃	松坂 章宏	(樋野電機工業有限会社 営業部 係長)
〃	三澤 孝	(カナツ技建工業株式会社 営業部 専門マネージャー)
〃	木谷 和史	(協同組合島根県鐵工会 鉄鋼営業部 主任)
監 事	曾田 大輔	(株式会社曾田鐵工 取締役企画部長)
〃	原 真士	(山陰設備工業株式会社 代表取締役社長)



天野会長あいさつ



金崎副理事長あいさつ

第37期 基本方針

現在、世界はコロナウイルスの収束に伴い、少しずつ今までの日常が戻りつつあります。多くの人々が、移動を再開したり、会食を含めた会議を再開しつつあります。

我々青年部会も、今までは制限を受け活動を縮小せざるを得ませんでした。ですが、これからはしっかりと活動できる状況に戻りつつあります。今まで出来なかった分も、さまざまな活動を通じて多くの学びや、組合員同士の交流を進めます。

近々の課題として、活動縮小に伴い会員拡大も思うようにできず、今後の組合維持に対する懸念が露見してきました。しっかりとした活動を通じ、会員の資質向上と会員拡大を進め、より活力ある組織を目指します。

○記念講演

演 題 「視察研修報告・日本製鉄(株)九州製鉄所」

講 師 (株)野原熱錬工作所

取締役営業部長 金崎 真澄 氏

講演では、日本製鉄(株)九州製鉄所の視察研修報告を行っていただきました。九州製鉄所の概要、高炉から連続鋳造、熱延、冷延の各ラインの製造工程や工場見学の様子を報告いただき、参加者一同熱心に聴講しました。

講演会終了後に開催された懇親会の席では、卒業会員と新入会員の紹介がありました。卒業会員へ記念品を贈呈し、青年部会への長年のご尽力に感謝の意を表しました。



講師 金崎 真澄 氏



聴講風景

卒業生 平本 悟啓 氏
(南明和機工)卒業生 金崎 真澄 氏
(株)野原熱錬工作所卒業生 後藤 将幸 氏
(島根県鐵工会)

新商品紹介 ■ 大昭和精機(株)

BIG DAISHOWA Tool Cellar GENESIS/SWEEP

今回ご紹介する新商品は、在庫管理・工具寿命管理システム搭載 工具収納棚。

もっと効率的に工具を使用したい。もっと段取りよく、替え時間を短縮したい。という方にお勧めです。

GENESIS 【特徴】

- 在庫管理
- 棚のロック機能
- カメラによる記録(録画)
- 入出庫履歴管理
- 工具の寿命管理
- Factory Manager と連動

SWEEP 【特徴】

既存の棚をGENESISのように、タブレットPC版の工具管理システム。

- 引出しロックを必要としない消耗品の管理や、GENESISには取まらない大型商品の管理に最適。



工具やゲージなどの在庫管理
～必要な機能をシンプルに使いやすく～



在庫管理・工具寿命管理システム **NEW**

BIG
BIG DAISHOWA

**Tool Cellar
SWEEP**
ツールセラー スウィープ

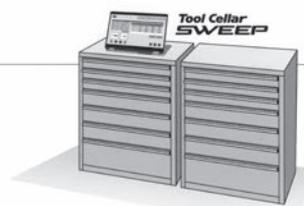
既存の棚をGENESISのように。
タブレットPC版の工具管理システム。



■汎用機の管理

タブレットPCだから既存の棚でもGENESIS同様の在庫管理が可能。引出しロックを必要としない消耗品の管理や、GENESISには収まらない大型商品の管理に最適。

(GENESISでも同様に汎用機を管理することが可能。)



お問い合わせは (協)島根県鐵工会 工機営業部まで TEL 0852-24-2529

《エコ商品》 高性能ミストコレクター スマートミストゼロ

今回は、(株)赤松電機製作所より発売されております ONIKAZEミストコレクターの新商品スマートミストゼロをご紹介します。

ミストコレクターの課題である「吸引力が続かない」、「目詰まりが早い」、「メンテナンスに人手がかかる」、「捕集能力が落ち」、「洗浄や交換作業が面倒」などのお悩みを解決。

業界初「ロータリーマジック」で捕集と清掃を同時に実現。限りなくメンテナンスレスへ

- ・新開発の「ロータリーマジック」構造により、高い捕集性能とメンテナンスレスを両立。
- ・吸引力の低下を限りなく“ゼロ”にする捕集構造。
- ・洗浄用の逆洗配管を標準装備。限りなくメンテナンスレスに近づけました。

SMART MIST XERO が解決!

高い捕集効率 (1 μ m以上99%)



限りなくメンテナンスレス(ゼロ)

を追求



省人化に貢献



お問い合わせは (協)島根県鐵工会 工機営業部まで TEL 0852-24-2529

会員サポート推進室からのお知らせ

TEL(0852)24-2157

前号では、『案件情報共有システム』の構築について紹介しましたが、いよいよシステムが完成し、10月より本格稼働しております。みなさん登録はお済みでしょうか。

このシステムは、**組合員専用の新情報サービス**であり、「展示会出展などを通じて寄せられる県外発注企業からの案件情報」や「組合員様への有益情報」をシステムを介して、組合員様にいち早く、PCやスマホへ一斉にメール通知し、その場で簡単に確認出来ることを目的に構築しました。

また、皆様に親しんでご利用いただけるようシステムの名称を『シマテコnet』（読み：しまてこネット）とネーミング、ロゴマークを制作しました。



【ネーミング】

島根県鐵工会（シマネケンテッコウカイ）を略した「シマテコ」と組合独自の情報網（ネットワーク：network）システムの「net」を合わせて「シマテコnet」と名付けた

【ロゴの意味】

鐵工会と組合員との「network」の輪をイメージシマテコの頭文字「S」と「スパイラルアップ」していく様をイメージして制作

そこで今回は、組合員の皆様に参加いただきたく、会員登録から利用までを紹介したいと思います。

会員登録も操作も簡単ですので、是非ともご登録のほどよろしく願いたします。

【システムの特長】

- ・システム利用は無料（インターネットの通信料は除く）
- ・スマホアプリではなく、Web上で動くシステム（登録会員のみ利用可能の組合員専用システム）
- ・ご利用は、パソコン、スマートフォンのどちらでも操作可能
- ・組合員企業単位（メインアカウント）の登録後は、従業員単位（サブアカウント）の登録が出来る（最大10名登録可能）
- ・案件情報（加工区分選択）、お知らせ情報と受取る情報を選択可能
- ・案件の情報公開や鐵工会からの情報提供は、メールで通知
- ・案件情報ばかりではなく、鐵工会からのお知らせ情報も発信

STEP1 シマテコnet 会員登録

会員登録は、下記アドレス又は、QRを読み込みアクセス
<https://shimateko.net>



① まずは、新規登録から組合員単位でメインとなる企業アカウント(会員情報)を登録



② サブアカウント登録で、案件情報を受取れる従業員が追加登録出来ます

 (最大10名登録可能)

(最初に会員情報を入力)

会員情報
INFORMATION

サブアカウントの登録はこちらから

すべての項目にご記入頂き、内容をご確認の上、「保存する」をクリックしてください。

事業所名

エリア

電話番号

代表者(肩書)

代表者(氏名)

代表者(メールアドレス)

対応ジャンル 旋削 マシニング 穴あけ 研削 熱処理 表面処理・塗装 彫削/切削 鋳造 板金 製造 プレス 溶接 鍛造 プラスチック成形 金型製作 電気 アクセサリー 設計

会員情報
INFORMATION

すべての項目にご記入頂き、内容をご確認の上、「確認画面へ」をクリックしてください。

姓

姓

代表者 役職/部署

代表者 メールアドレス

確認画面へ

アカウントへ戻る

③ 「①・②」で登録した各メールアドレスに届く「仮登録のお知らせ」メールから確認用URLにアクセス
パスワード設定とお知らせの受取を選択して登録完了

パスワード

確認のためもう1回

お知らせの受取
案件に関するお知らせ:
 受け取る 受け取らない

案件以外:
 受け取る 受け取らない

確認画面へ

STEP2 案件情報のチェック(確認から立候補まで)

- ① 登録したメールアドレスに案件情報の公開をお知らせするメールが届きます
メール内の確認用 URL にアクセスすると案件情報(簡易版)が見られます
- ② 案件の詳細を見たい場合は、立候補ボタンを押す
(立候補順に順位が付き、1位のみが次のSTEP3に進めます)



スクロールして簡易情報をチェック



案件の詳細を見たい場合は立候補

STEP3 立候補後の流れ(詳細情報及び図面確認～見積書提出まで)

- ① 立候補すると案件の詳細情報および図面をダウンロードして確認出来ます
表示の制限時間内に図面の確認を行い「見積りを行う」か「辞退する」のかを回答

※立候補1位のみが確認出来ます
複数立候補の場合は、順番待ちが表示(繰り上げ方式)



「見積りを行う」か「辞退する」か回答
↑ 図面をダウンロード
詳細情報を確認



見積書が出来たらアップロードし、送信ボタンで提出完了

システム利用
無料

操作も登録も簡単 まずは「シマテコnet」の会員登録をお願いします!

～ システム操作のお問い合わせ先 ～

会員サポート推進室 課長 原田裕司 TEL (0852) 24-2157 E-mail : harada@tekkokai.or.jp

会員登録は、コチラ
<https://shimateko.net>



こんなにあるのか郷土の遺産

⑤7 「亀治」はすごい! 「神紅」も続け!

～郷土の情熱と工夫が生んだ新品種～

島根県観光推進協議会委員
風土記を訪ねる会代表
山陰万葉を歩く会会長

川島 芙美子

ひろ た かめ じ 広田 亀 治

～「亀治米」の誕生～

広田亀治は、天保10年(1839年)に能義郡荒島村にあった松江藩の蔵番をしていた家に生まれました。幼少の頃から年貢米の出納を手伝っていたため、米質の良否を見分けることができました。

当時、病虫害の被害や干ばつなどの天候による不作などの影響が大きく、安定した米作りを行うことが農家にとっての課題となっていました。亀治はよい品質の稲が出来ないものと試作を始め、たゆまぬ努力を重ね5年の歳月をかけ、明治8年(1875年)新品種を生み出しました。評判を呼んだこの品種は、「亀治」として島根県内の主要品種となり、さらには他府県にまで広く栽培されました。

亀治米が広く栽培された理由は、倒れにくいこと、病虫害、特にいもち病に強いこと、稲穂が脱落せずに取り扱いが容易なこと、豊作と凶作の差が少なく安定した収穫が見込めることなどの優れた特徴を持っていたためでした。

時代は下がり、亀治米は日本統治下の台湾に渡り、他品種との交配により昭和4年(1929年)に「台中65号」を生み出しました。以来「台中65号」は、台湾の気候風土に合わせて開発された「蓬莱米」を代表する品種として台湾全土で栽培されています。このように亀治米は、台湾農業の飛躍的發展に貢献し、さらにその系統は周辺アジア諸国に広がっています。

2023年8月 安来市教育委員会



▲広田亀治(安来市誌より転載)



亀治公園内の広田亀治銅像

亀治公園(荒島駅近辺)にある広田亀治説明版(安来市教育委員会 提供)

子供の頃、かけっこが苦手な子だった。母が春の運動会の時、「最後まで頑張ったら、いちごを買ってあげる」と言った。帰って頬張るいちごのおいしいこと。このいちご、明治期に、津和野藩の福羽逸人が、アメリカ産いちごを改良したと聞いた。この人は野菜果実に強い人で、パリ万博では植物展示責任者で、またテレビドラマ「天皇の料理番」にも顔を出す人物だった。

この頃に、やはり品種改良に功績をあげた人が、安来の荒島にも居た。広田亀治である。この人も凄い。“いもち病”に強く、肥料も農薬も要らず、収量の多い稲「亀治」という品種の米を作った。島根県では作付面積が25%になり、西日本各地にも広まり、昭和4年には台湾に渡り、「台中65号」となった。品種改良の結果「蓬莱米」を代表する品種として、台湾全土で栽培された。

その後、農薬の普及や食味の優れた品種登場で廃れたが、荒島地区では、郷土の偉人を顕彰しようと、県外に残っていた“種もみ”をもらって、

1995年に「亀治」を復活させた。荒島小学校の古里学習として「亀治」の田植えや稲刈りが体験され、給食にも出された。「亀治」は少しパサパサで、あっさりした味だが、意外と子供向きで、たくさん食べるようだ。今、また「亀治」が見直されて、人気である。なぜかという、あっさりした味だが、味噌作りに使うと、水分が少なく、根の張り具合が良好で、圧倒的においしくなるからである。

天然こうじ造りにも最適。天然こうじは、地域に在る野生菌を採取するので、「地域の味」がいよいよ出てきて、新たなオリジナル商品が開発できる。

例えば、神社の奥宮の禊水で「亀治」を蒸す。更にその蒸し米に、神社の野生菌を採取して天然こうじを作る。こうして“神々が造り給うた”という島根らしい酒造りができる。

農薬も肥料も不要の「亀治」は、丈夫でよく育ち、自然への負荷も少ない。

県外でも、どぶろく造りへの取り組み等にも使われ注目されている。



亀治米の刈り取り (2023年9月初)
(飯南町注連縄企業組合 提供)



日本一の大メ縄の取り付け作業 (出雲大社神楽殿)
(飯南町注連縄企業組合 提供)

「亀治」が、物語をもつというのは、もう一つ、しめ縄の「しめのこ」に最適なのである。

日本一のメ縄～出雲大社の神楽殿のメ縄 (長さ 13.5m、重さ 5.2トン) ～の「しめのこ」は「亀治」で造られている。昭和 56 年の建立以来、飯南町で造られている。しなやかで編み易い「赤穂もち」を本体に、茎が太くて、まっすぐで硬い「亀治」を「しめのこ」にする。どちらも丈は大人の身長ほどあり、標高 500m の飯南町で、脂分をしっかりと蓄えて、しなやかで強い“わら”になる。

出雲では、神迎神事が陰暦 10 月 10 日、その後神在祭があり、全国の神々がお集まりになる。参拝者の御祈念を、一身に受けるメ縄は出雲の「亀治」で造られている。

今、新たに注目を浴びているのは、島根県オリジナルぶどう「神紅」である。「神様が集まる国の紅いぶどう。」驚くほどの甘味、はじける食感、鮮やかな紅色の肉厚の果実、10 年間の研究の結果、島根県のオリジナル品種「神紅」ができた。ベニバラード (母親) とシャインマスカット (父親) の掛け合わせによって生まれた、紅色の、皮ごと食べられ、種なし、紅茶のような独特の香りをもつ、島根のぶどうである。栽培時から厳格な品質基準を設け、その基準を生産者自身が担保する方式、その為の、着色期の気温と採光の徹底した管理を、地元の農家の方々はやっておられる。

来シーズンの 7 月～ 8 月頃にお店でシャインマス

カットの隣に並ぶ鮮やかな「神紅」をぜひ食べてみて下さい。きっと、島根を担うぶどうと、お気づきになるはずです。

大手化粧品会社と島根大学と島根県との連携で、「神紅」をつかったハンドコンフィチュールも人気です。これも、美肌県にふさわしい。

島根にしかない品種も、それによる新たな農業育成も、ますます眼が離せない、郷土の魅力あるお宝です。



◎島根県

糖度抜群の「神紅」



丹精込めた栽培
「神紅」の収穫作業風景
(池田ぶどう農園 提供)

【取材協力戴いた先】

○池田ぶどう農園
(雲南市三刀屋町)
<https://www.unnanikedabudou.com>



○島根県農業技術センター
TEL 0853-22-6698

○飯南町大しめなわ創作館
TEL 0854-72-1017

○安来市教育委員会
TEL 0854-23-3185

○島根県産地支援課
「神紅」の公式

ホームページ
<https://shinku-shimane.com/>



2023年度溶接技能者評価試験日程

試験日		曜日	申込締切日	試験場所		更新受験の場合の 基本級免除有効期限
2023年	11月26日	日	10月20日(金)	松江	ポリテクセンター島根	1月31日
	12月9日	土	11月3日(金)	益田	島根県立西部高等技術校	2月28日
2024年	1月28日	日	12月22日(金)	松江	ポリテクセンター島根	3月31日
	2月24日	土	1月19日(金)	江津	ポリテクカレッジ島根	4月30日
	3月24日	日	2月16日(金)	松江	ポリテクセンター島根	5月31日

(注) 試験日・試験会場は都合により変更する場合がありますので、ご確認の上お申込み下さい。

2023年度から2024年度はポリテク改修工事の状況次第で日程変更になる場合あり

各回とも申込み締切日以前でも先着順で定員になり次第締め切らせていただきます。

更新受験時は有効期限が2ヶ月以上必要となります。

※更新受験の場合で専門級を更新される場合は有効期限より2ヶ月以前の期間内で受験を行いますと基本級が免除となります。但し、有効期限が過ぎますと基本級と同時に受験をしていただき、新規(学科免除)となりますのでご注意ください。また、合格されますと現有資格有効期限満了後、新たに有効期限が設定されますので、現有資格有効期限が短くなることはございませんので有効にご活用下さいませ。

(申込・お問い合わせ先) 〒690-0017 松江市西津田一丁目9番50号 島根県鐵工会館内
島根県溶接協会 TEL(0852)24-2157 FAX(0852)24-2161
取引銀行 山陰合同銀行 松江駅前支店
(普通)3661938
口座名 島根県溶接協会

島根県 最低賃金

令和5年
10月6日から
時間額

904円

前年比
47円
UP

最低賃金とは、働くすべての人に賃金の最低額を保障する制度です。

WEBで
確認!

最低賃金に
関する
特設サイト



最低賃金制度

検索

最低賃金に関する
お問い合わせは
島根労働局または
最寄りの労働基準監督署へ



島根労働局

検索

賃金引上げ
特設ページ

賃金引上げに向けた
支援策等を掲載しています。

賃金引上げ特設ページ

検索

中小企業事業者の皆さんへ

業務改善
助成金

最大
600万円を
助成